

大学の使命

～これからの社会を作っていく人材を育てる～

チームラフ浜名湖

大学の使命???

最近の学生は
何を考えてい
るのかわから
ない...



大学で何をし
たらいいんだ
ろうか...

三者の考え方がばらばら...



先生と学生
の板挟み
だよ...

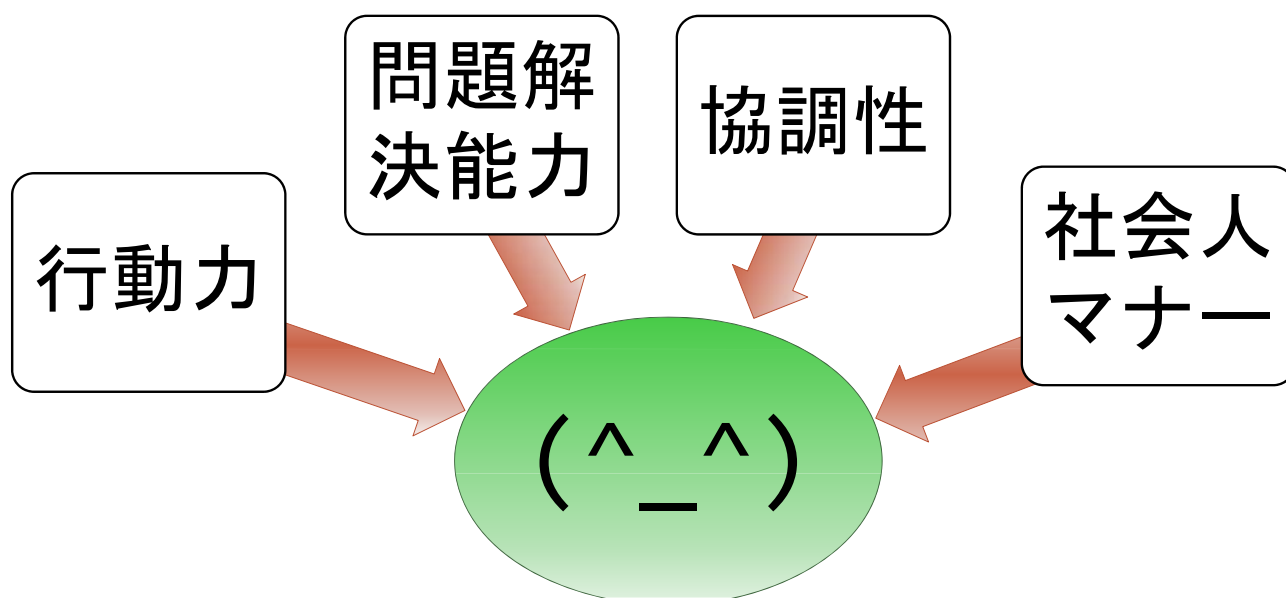
共有すべき大学の使命



社会を作っていく人材の育成



社会を作っていく人材の要素



1) 行動力

□ 現状

- 受け身の学生が多い、卒業できればいい

□ なぜ？

- 受け身の授業、授業の魅力がわからない

□ 解決方法

- 高度な電子シラバスシステムの構築
- 企業との共同開発授業の実施

2) 問題解決能力（情報活用）

□ 現状

- 講義中教員に質問もせず、ただノートをとるだけ

□ なぜ？

- 受け身の授業、活躍の場が無い、知りたい情報が少ない

□ 解決方法

- 職員主体の実践ゼミ（例：学校生活の満足度向上案）
- 学生への業務委託（例：窓口対応業務の委託）
- 電子図書館の構築

3) 協調性

□ 現状

- 幅広い年代との交流が無い、バイト等に押し付けている

□ なぜ？

- 幅広い年代との交流をする機会が無い（教職員とも）

□ 解決方法

- 学生への業務委託（例：オープンキャンパスの仕切）
- 地域との関わりを用意する（例：ボランティア）

4) 社会人マナー

□ 現状

- あいさつができない、手紙・電子メールのマナーが悪い等

□ なぜ？

- 教職員が模範になれていない、指導する人がいなかった。

□ 解決方法

- マナーをマニュアル化し、教職員で共有し実践する
- マナー教育のカリキュラム化（初年次から）

まとめ

1. 行動力

- 高度な電子シラバスシステムの構築、企業との共同開発授業の実施

2. 問題解決能力

- 職員主体の実践ゼミ（例：学校生活の満足度向上案）、
学生への業務委託（例：窓口対応業務の委託）、電子図書館の構築

3. 協調性

- 学生への業務委託（例：オープンキャンパスの仕切）
地域との関わりの場を用意する（例：ボランティア）

4. 社会人マナー

- マナーをマニュアル化し、教職員で共有し実践する
マナー教育のカリキュラム化（初年次から）

達成度の確認について

□ 教員

- 授業アンケートを実施

□ 学生

- 自己評価アンケートを実施

□ 職員

- 就職先、連携先企業に学生評価アンケートを実施



アンケート結果を分析し、その実効性と効果を検証する。

大学の使命を共有

学生



教員



職員